

| | |
|------------------------------|--|
| 研究課題名： | 当院における心不全治療薬の導入状況調査 |
| 所属（診療科等）： | 公立昭和病院（薬剤部） |
| 研究責任者（職名）： | 米沢 牧子（担当係長） |
| 研究代表者（所属） | — |
| 試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者： | 公立昭和病院 院長 上西 紀夫 |
| 研究期間： | 2023年3月31日から2023年11月5日 |
| 研究目的と意義： | <p>心疾患は国内において悪性腫瘍に次いで死亡原因になっている疾患であり、その中でも心不全は高齢者において急激に増加している重要課題である。心不全治療はリハビリ、栄養そして薬物治療が重要であり、心不全の薬物治療も多くのエビデンスが確立されてきている。</p> <p>心不全患者の治療の向上を目的として、2018年急性・慢性心不全診療ガイドラインが作成された。2021年のフォーカスアップデート版では、心不全治療の新規薬剤について内容が追加され、心不全治療アルゴリズムが改訂された。</p> <p>当院での心不全治療薬4剤（β遮断薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、アンジオテンシン受容体ネプライシン阻害薬、SGLT2阻害薬）の導入状況を把握することは、薬学的管理、服薬指導に役立つことが予想される。</p> <p>当院で入院加療した心不全患者に対する心不全治療薬4剤の導入状況、および導入されていない薬剤の有無および理由を確認し、今後の薬学的管理、および服薬指導に役立てる。</p> |
| 研究内容： | <ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2022年1月から2022年12月までに当院に心不全を理由に入院された方 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 研究対象者識別コード、年齢、性別、既往歴、身長、体重、処方薬、薬歴、バイタル（血圧、脈拍）血液生化学検査（eGFR, K, BNP） ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテより取得 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 退院した患者さんのカルテ情報を用いて、退院時の心不全治療薬の導入状況および導入困難な理由を後方視的に収集、解析を行なう。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 公立昭和病院 |
| 問い合わせ先： | <p>【研究担当者】（研究全般に関すること） 氏名：米沢 牧子（薬剤部） 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p> |